

# 崇高な精神はこの町に 多くの文化財をもたらし



木造薬師如来坐像（福泉寺）

先人の文化遺産を  
誇り、そして守る

会津文化発祥の地といわれる会津高田町には、多くの文化財があります。これらの文化財は、わたしたちの祖先の文化的な活動の遺産であり、先人の保護によって現代まで伝わり、わが郷土の歴史や文化を理解するためには、欠くことのできない財産となっています。指定された文化財として、国宝一、国重要文化財五、県重要文化財十三、町重要文化財四十があります。

国重要文化財では法用寺本堂にある厨子及仏壇や鎌倉時代の正和三年（一、三二四）銘の棟札があり、記年銘の厨子としては、会津最古のもので、中央の正統的な手法をもちい、会津の地方的な部分が見られない点は注目に値します。「富岡の観音様」で知られる福生寺観音堂も国重要文化財であり、会津三十三観音の第二十六番札所として名高いお寺です。



福生寺観音堂

